

FULLHD

Network Multimedia Player

HD600A

取扱説明書

株式会社テック

はじめに

この度はメディアプレーヤー HD600A をご購入頂き、誠に有難うございます。
本製品のご利用に当たりまして、本取扱説明書をお読み頂き、正しくお使い頂きます様お願い申し上げます。誤った使用方法でお使い頂いた場合、使い方によっては予期せぬ故障などを引き起こす可能性が御座いますので、ご注意下さい。

注意事項

本製品の使用に起因するデータの損失並びに二次的な損害につきましては、全て保証の対象外となり当社では一切の保証を致しかねます。

大切なデータなどは、使用前にバックアップを取られることをお勧め致します

取扱説明書と製品の内容は、ファームウェアの変更に伴い、予告なく変更される場合があります。

予めご了承下さい。最新の情報は弊社 HP にてご確認下さい

本取り扱い説明書に記載されている製品又はサービス名は各社の登録商標または商標です。

本製品に関するお問い合わせ先

532-0011

大阪府大阪市淀川区西中島 3-3-9 グランプリ第 11 ビル6F

株式会社テック サポート係

E メール support@tecnosite.co.jp

1.0 本体との接続

1.1 テレビと接続する

2.0 リモコン機能説明

2.1 リモコン外観

2.2 各ボタン機能説明

3.0 各種設定

3.1 システム設定

3.2 オーディオ設定

3.3 映像設定

3.4 ネットワーク設定

3.5 高度な設定

3.6 その他設定

4.0 メインメニュー

5.0 メディアライブラリー

6.0 ファイルマネージャー

7.0 インターネットメディアサービスとウェブブラウザ

8.0 メディアプレーヤー使用方法

8.1 メディアライブラリーの作成

8.2 映像を再生する

8.3 音楽を再生する

8.4 写真を表示する

8.5 タイトルジャケットの表示

8.6 音楽プレイリスト

8.7 フォトアルバム

8.8 ファイルコピーと削除

8.9 ネットワークを使用したファイル再生

8.10 メディアファイルの共有 (Windows7)

9.0 ファームウェアの更新

9.1 ファームウェアの更新 (基本モード)

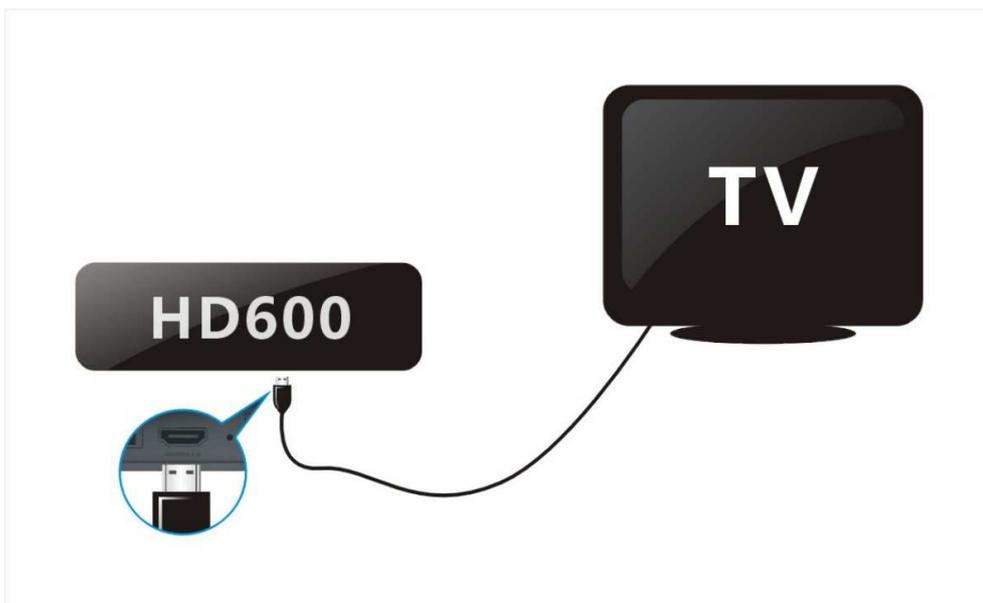
9.2 ファームウェアの更新 (セーフモード)

9.3 ファームウェア更新時の注意点

1.0 本体との接続

1.1 テレビと接続する

1. HDMI ケーブルでメディアプレーヤーの HDMI 端子とテレビの HDMI 端子を接続します。
2. メディアプレーヤー上で、「セットアップ」→「オーディオ」→「HDMI 出力」→「LPCM」を選択します。



2.0 リモコン

2.1 リモコン外観



2.2 各ボタン機能説明

1	電源	メディアプレーヤー本体電源の ON / OFF
2	カラーボタン	メニュー画面ごとに機能が異なります
3	EJECT	外付けHDD、USB メモリなどの安全な取り外しを行います。
4	VFD	正面パネルのVFD ライトの ON/OFF
5	TIMER	自動電源オフ機能の時間の設定を行います。
6	SETUP	セットアップメニューへ移動します。
7	TV MODE	ビデオ出力モードの切り替えを行う。 NTSC, PAL, 480p, 576p, 720p50/60Hz, 1080i50/60Hz, 1080p50/60Hz
8	16:9	アスペクト比の切り替えを行う。(切り替え：16:9, 4:3 レターボックス、4:3 パンスキャン)
9	BOOKMARK	再生中にブックマークボタンを押すとその地点がブックマークポイントとして登録されます。 動画を停止した際は、再度ブックマークボタンを押す事で、ブックマークしたファイルのリストが表示されます。 ブックマークリストから選択したファイルはブックマークポイントから再生が再開されます。
10	ZOOM	再生中の写真、動画の拡大/縮小を行う。 写真の拡大表示範囲： 2 倍、4 倍、8 倍、16 倍 動画の拡大表示範囲： 1 倍、2 倍、3 倍、4 倍、8 倍
11	REPEAT	リピート設定の変更を行う。 (選択：チャプター、タイトル、オフセット)
12	MOVIE	映像ライブラリーに移動します。
13	MUSIC	音楽ライブラリーに移動します。
14	PHOTO	画像ライブラリーに移動します。
15	AUDIO	音声の切替を行います。
16	SUBTITLE	字幕表示の設定を行います。
17	MUTE	ミュートの切替を行います。
18	MENU	オプションメニュー画面の表示を行います。
19	VOL+ / VOL-	ボリュームの調整を行います。
20	HOME	メインメニューの表示を行います。
21	RETURN	動画の再生停止/一つ前のメニューへ戻る。
22	十字キー	カーソル選択位置の変更を行います。
23	OK/再生	カーソルで選択した機能を実行します。/再生の開始
24	INFO	メディアファイルの情報を表示します。

25	SEARCH	再生時に押すとサーチバー表示、再度押すことで時間指定のサーチが可能です。
26	PAGE UP/PAGE DOWN	ファイルブラウザー内でページを移動する。
27	IMS	インターネットメディアサービス(IMS)HIMEDIA オンラインビデオサービスを表示します。
28	RWD	巻き戻しを行います。複数回押す事で巻き戻し倍速が変更します。
29	PLAY	ファイル再生の一時停止/再生を行います。
30	STOP	ファイル再生を停止します。
31	FORWARD	早送りを行います。複数回押す事で早送り倍速が変更します。

3.0 各種設定

メインメニューの「セットアップ」から、システム、オーディオ、ビデオ、ネットワーク設定やその他の設定が可能です。

セットアップメニュー内で、カーソルボタンで選択を行い、OK ボタンを押すと、それぞれの設定を変更するサブメニューへ移動します。

3.1 「システム」設定

メニュー言語	メニュー画面の表示言語を変更します。
テキストエンコーディング	テキストエンコード言語を変更します。
時間	時刻設定を変更します。
R/RW 自動再生設定	DVD フォルダを自動再生します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーの表示間隔を変更します。
スクリーンセーバー画像	スクリーンセーバーに使う画像を変更します。
DNLA DMA	オン/オフの切替
デバイスの名前	ネットワーク上で表示されるメディアプレーヤーの表示名を変更します。
ミニキーボード言語	接続キーボードの言語設定を変更します。
再生を再開	レジューム再生の設定を行います。
Safety Power off	オンにする事で、リモコンで電源ボタンを押した際に確認画面が表示されます。また、本体の電源ボタンを押しても電源が切れなくなります。
フォーマット	接続 HDD のフォーマットを行います。
初期設定の復元	設定をリセットし工場出荷状態に戻します。

3.2 「オーディオ」設定

ナイトモード	ナイトモードの切替を行います。
HDMI 出力	LPCM 又は RAW (パススルー) 出力の変更を行います。
SPDIF 出力	LPCM 又は RAW (パススルー) 出力の変更を行います。
HDAudioOutPut	5.1core Onry 又は HDAudio7.1 出力の変更を行います。
DolbyOutPut	LPCM 又は RAW (パススルー) 出力の変更を行います。
DTS OutPut	LPCM 又は RAW (パススルー) 出力の変更を行います。
AAC OutPut	LPCM 又は RAW (パススルー) 出力の変更を行います。

3.3 「映像」設定

縦横比	アスペクト比の設定を行います。 以下の設定から選択 パンスキャン 4 : 3 表示 レターボックス 4 : 3 表示 16 : 9 表示 16:10 表示
テレビシステム	表示解像度の設定を行います。 以下の設定から選択 HDMI Auto、NTSC、PAL、480P、576P、720P 50Hz 720P 60Hz、 1080i 50Hz、1080i 60Hz、1080P 50Hz and 1080P 60Hz.に出力 モードを切り換えます。
ScanMode	CRT TV : 自動で縮小したサイズで出力を行います。 Full Pixel : 原寸サイズで出力を行います。
DNR	デジタルノイズリダクション機能の切替 ON : デジタル処理によってノイズを低減させます。 ※ ノイズによっては低減されないものもございます。 OFF : デジタルノイズリダクション機能を使用しません。
1080P 24P	ON : 1080P 24P の映像出力を有効にします。 OFF : 1080P 24P の映像出力を無効にします。 映像設定で選択した表示解像度で出力を行います。
(深色) DeepColer	ON : DeepColer 出力を有効にする。 OFF: DeepColer 出力を無効にします。

3.4 「ネットワーク」の設定

有線 LAN のセットアップ	ネットワーク設定を行います。
ワイヤレスのセットアップ	本製品ではご使用頂けません。
PPPoE 設定	PPPoE の設定を行います。
ネットワーク情報	接続の状態や MAC アドレスなど各種情報を確認出来ます。
サンバプロセス	サンバプロセスの切替を行います。

3.5 「Intelligent SetUP」(高度な設定)

Function of navigation Key	カーソルキーに機能を割り振ります。
TS seamless Playback	TS ファイルのシームレス再生の ON/OFF
BDMV Folder AutoPlay	フォルダ内の BDMV ファイル再生時の自動再生の設定を行います。
BDMV Default Subtitle	BDMV を再生時の、字幕言語トラックの初期設定を行います。
BDMV Default Audio	BDMV を再生時の、音声トラックの初期設定を行います。
Subtitle Automation Recognition	字幕の自動表示の切替
Subtitle Font directory	字幕フォントの設定

3.6 MISC (その他) の設定

バージョン情報	ファームウェア情報の確認が出来ます。
USB アップグレード	ファームウェアの更新を参照して下さい。

4.メインメニュー



ムービー

ムービーメディアライブラリーへ移動します。

音楽

ミュージックメディアライブラリーへ移動します。

写真

フォトメディアライブラリーへ移動します。

ファイルマネージャー

USB、CARD、HDD、ネットワーク (SAMBA/UPNP)内の、ムービー、ミュージック、フォ

トファイルを管理するファイルマネージャーへ移動します。

インターネットメディア

ネットワーク接続時、Youtube や Video Podcast などの様々なインターネットサービスが利用できます。

ウェブブラウザ

ウェブブラウザの起動を行います。(マウス、キーボードの接続が必要です。)

セットアップ

セットアップメニューで、システム、オーディオ、ビデオ、ネットワーク、等の設定を変更できます。

5.0 メディアライブラリー

メディアライブラリー内では、映像ファイルのサムネイル表示から再生したい映像を選択する事が可能です。

主な操作

カーソルボタン：メディアファイルへ移動し、「OK」を押すと選択したファイルを再生します。

機能ボタン（緑）：サブメニューを表示し、メディアプレーヤー内のファイルを追加/削除できます。

機能ボタンを使用して削除したファイルはメディアプレーヤーからは削除されますが、HDD や SD、USB メモリなどの外部ストレージからは削除されません。

メニューボタン：表示モード切替（サムネイル、リスト、プレビューモード etc…）、絞り込み表示（すべてのムービー、BD/DVD etc…）

メディアライブラリー上のファイルの並び替えができます。

サーチボタン：メディアプレーヤー内のファイルを検索する、ファイルサーチング（検索）メニューを表示します。

6.0 ファイルマネージャー

ファイルマネージャーでは、接続された機器内のファイルなどの確認します

主な操作

カーソルボタン：メディアファイルへ移動し、OK を押すと選択したフォルダー内に入る、もしくは選択したファイルを再生します。

機能ボタン（緑）：ディレクトリ内で押すと、サブメニューを表示し、メディアプレーヤー内の選択したファイル/フォルダをコピー、削除、移動、名前の変更、追加ができます。

メニューボタン：表示モードの変更（サムネイル、リスト、プレビューモード）、絞り込み表示（すべてのメディアファイル、動画ファイルのみ、音楽ファイルのみ、画像ファイルのみ）の切り替えができます。

リターンボタン：前の画面、もしくはメインメニューへ戻ります。

7.0 インターネットメディアサービスとウェブブラウザ

インターネットで、ソースの閲覧、オンラインメディアの再生ができます。

※インターネットメディアサービスとウェブブラウザの使用はインターネット回線への接続が必要となります。

メインメニューから、カーソルボタンでインターネットサービス（IMS）へ移動します。

カーソルボタンで目的のインターネットサービスを選択し、OK ボタンを押すと選択したサービスを利用できます。

8.0 メディアプレーヤーの使用方法

8.1 メディアライブラリーの作成

メディアライブラリーは、快適なメディアプレーヤーを操作を補助する、メディアデータベースです。

メディアライブラリーを作成する事で、より快適に本製品をお使い頂く事が可能です。

メディアライブラリーでは、目的の映像ファイルをすぐに見出し、簡単な操作で写真、音楽を楽しむ事が可能です。

【メディアライブラリーの作成方法】

「ファイルマネージャー」よりドライブ、フォルダ、ファイルを選択 - 「緑の機能ボタン」を押すとメディアプレーヤー内に選択したアイテムを追加するかの選択が表示されます。

8.2 動画の再生とリモコン操作

方法1：メインメニューより「ムービー」を選択 - 対象の動画をカーソルボタンで選択 - 「OK」ボタンを押す。

方法2：「メインメニュー」 - 「ファイルマネージャー」 - 「ストレージデバイス」 再生する動画をカーソルボタンで選択します。 - 「OK」ボタンを押す。

【動画再生時のリモコンボタン操作】

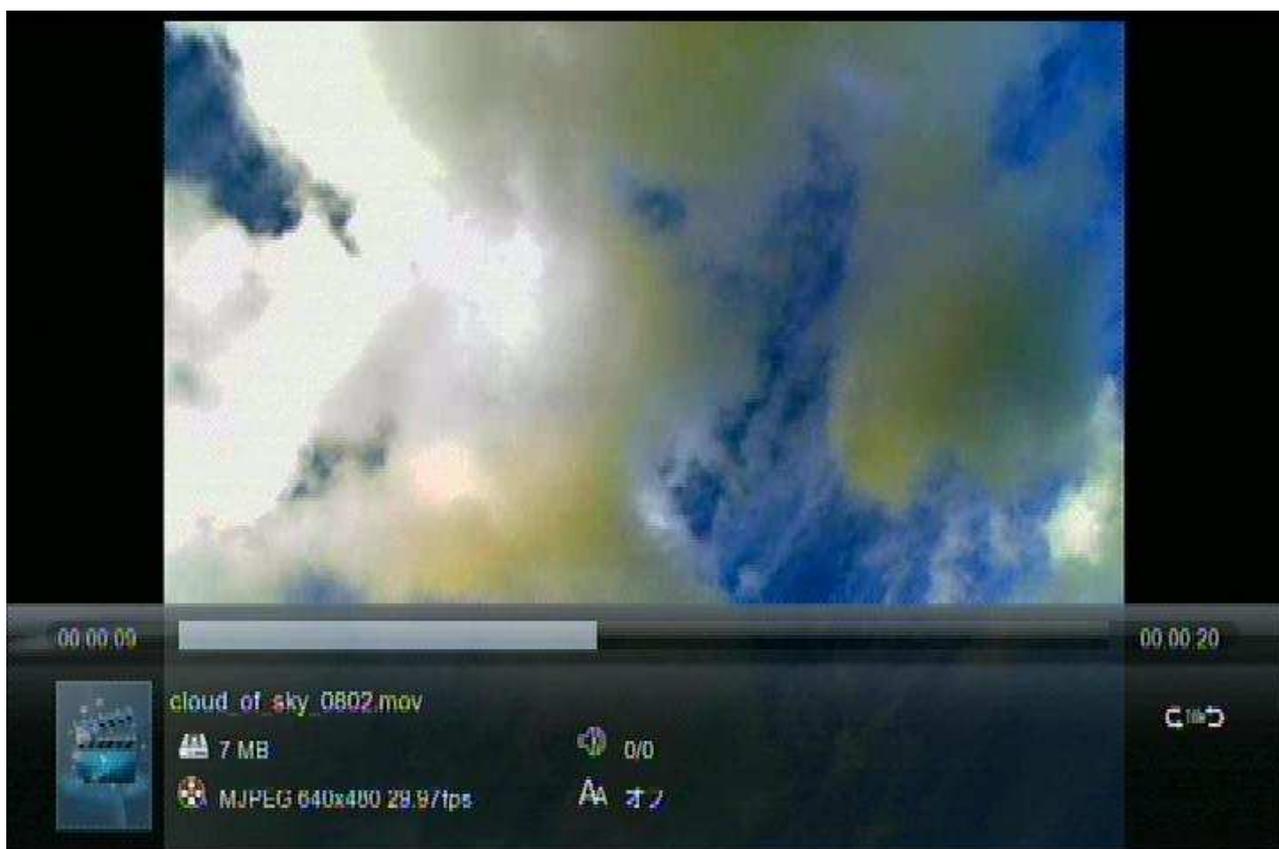
1) 「ZOOM」ボタン - 画像を2倍、3倍、4倍、8倍、へ拡大できます。



2) 「SEARCH」 ボタン - 一定のポイントからの再生が出来ます。
カーソルボタンでサーチバーの再生箇所を指定し、OK ボタンで指定の箇所から再生開始します。



- 3) 「AUDIO」 ボタン - 音声を変更できます。
- 4) 「SUBTITLE」 ボタン - 字幕を変更できます。
- 5) 「INFO」 ボタン - 再生中の動画の情報が表示されます。



- 6) 「RWD」「FWD」「PLAY」ボタン - 巻き戻し、早送り、標準再生ができます。
早送り/巻き戻し：1.5倍、2倍、4倍、8倍、16倍、32倍速で再生
※対応倍速は再生するファイルによって異なります。



7)「MENU」ボタン - セットメニューが表示され、字幕、音声、リピート、再生、画像パラメーターなどの変更が出来ます。



8.3 音楽を再生する

方法1:「メインメニュー」 - 「ミュージック」 音声ファイルを選択 - 「OK」ボタンを押す

方法2:「MUSIC」ボタン - ワンタッチミュージック再生を行うことができます

方法3:「ファイルマネージャーメニュー」 - 「ストレージデバイス」 再生する音声ファイルを選択します。 - 「OK ボタン」を押す

【音声再生時のボタン操作】

「MENU」ボタン -リピート再生モードを選択します。(1 回再生、1 曲リピート、全曲再生、ランダム再生)

「INFO」ボタン - 再生中の音声ファイルの情報が表示されます。

8.4 写真を表示する

方法1:「メインメニュー」 - 「写真」 画像を選択 - 「OK」ボタンを押す。

方法2:「ファイルマネージャーメニュー」 - 「ストレージデバイス」 表示する画像をカーソルボタンで選択します。 - 「OK」ボタンを押す。

【画像再生時のボタン操作】

1)「カーソルボタン 左/右」 - 前/次の画像へジャンプします。

2)「カーソルボタン 上/下」 - 画像を回転できます。

3)「ZOOM」ボタン - 画像を拡大します。

- 4) 「MENU」ボタン - 背景の音声を選択できます。スライドショーのエフェクトの変更、スライドショーの画像変更のタイミング、背景音楽を設定できます。

8.5 タイトルジャケットの表示

ムービーライブラリなどで表示されるファイルフォルダー内のサムネイル画像を変更させることが可能です。

サムネイル表示画像の変更方法

サムネイル表示を変更したいファイルと同じファイル名のbmp. jpg ファイルを作成することで表示が可能となります。作成した bmp. jpg ファイルと映像ファイルは同じフォルダ内に保存して下さい。作成した画像ファイルがサムネイル表示されます。

8.6 音楽プレイリストの作成

「メインメニュー」-「ファイルマネージャー」-「メニューボタン」-「多重選択」を選択します。



- 1) カーソルキーで音楽を選択 - 「一時停止/再生」ボタンでプレイリストに選択した音楽を追加。「機能ボタン」-「再生リスト保存」を選択。

8.7 フォトアルバム

メインメニューから「写真」又は「ファイルマネージャー」を選択し「機能ボタン」-「多重選択」を選択します。

1) 「カーソルボタン」で写真ファイルを選択 - 「一時停止/再生ボタン」で選択した写真ファイルアルバムに追加。「機能ボタン」-「再生リスト保存」を選択。

8.8 ファイルのコピー・削除

「ファイルマネージャー」にて 削除又はコピー、移動したいファイル/フォルダにカーソルを選択-「機能ボタン」-ファイルのコピー、削除、移動を選択して下さい。

8.9 ネットワークを使用したファイルの再生

ネットワーク設定

ローカルエリアネットワーク (Ethernet) で本製品と PC 間でのファイルの共有が可能です。メインメニューの「システム」より「ネットワーク」「有線 LAN のセットアップ」を選択して下さい。

「DHCP IP (自動)」-「DNS (AUTO)」を選択します。

ネットワーク接続の保存を確認されますので、「OK」を選択して下さい。

ネットワーク設定が自動で行われます。

ネットワーク設定を行った場合、本製品は「VENUS」という名前でネットワーク上に認識されます。

「VENUS」をクリックする事でメディアプレーヤー内のフォルダにアクセスが可能です。

メディアプレーヤーから PC へのアクセス

メインメニューから「ファイルマネージャー」に入って「Net」を選択します。

ネットワーク上の共有 PC が表示されますので、「カーソルボタン」で選択を行い、OK を押して下さい。

メディアプレーヤーから共有設定になっている PC へのアクセスが可能です。

注意：

1. ローカルエリアネットワークを通してハイデフィニションビデオ・ファイル(解像度：720p/1080i/1080p)をご使用される際、ネットワーク速度が遅い、もしくは信号強度が弱いために、ビデオが正常に再生されない場合がございます。
2. ネットワーク状態が不安定な場合などは、ワークグループへのアクセスが正常に行われない場合や、表示がされない場合がございます。
3. メディアプレーヤーから PC にアクセスする場合は、PC 側で予めウィンドウズの共有設定を行って下さい。

8.10 メディアファイルの共有 (Windows7)

メインメニューより「セットアップ」-「ネットワーク」-「ネットワーク情報」にてメディアプレーヤーの現在の IP を確認し、メディアプレーヤーがネットワークに接続されていることを確認します。



Windows7 とのメディアファイルの共有手順

- 1) Windows7 とあなたのメディアプレーヤーを同じネットワーク内に接続します。
- 2) メインメニューより「セットアップ」-「システム」-「DLNA DMR」に入り、「ON」を選択する。
- 3) メインメニューより「セットアップ」-「システム」-「デバイスの名前」に入り、ネットワーク上に表示させるメディアプレーヤーの表示名を入力します。
- 4) PC 上でメディアファイルを選択し、マウスの右のボタンをクリックして右クリックメニューを表示、右クリックメニューで「再生」をクリックし、サブメニューからメディアプレーヤーを選択し、Windows7 からメディアプレーヤーまでメディアファイルを共有します。

9.0 ファームウェアの更新

9.1 ファームウェアの更新（基本モード）

- 1-ダウンロードしたファイルを解凍し「install.img」というファイル名に変更します。
- 2-USB メモリのルートディレクトリに「install.img」ファイルをコピーします。

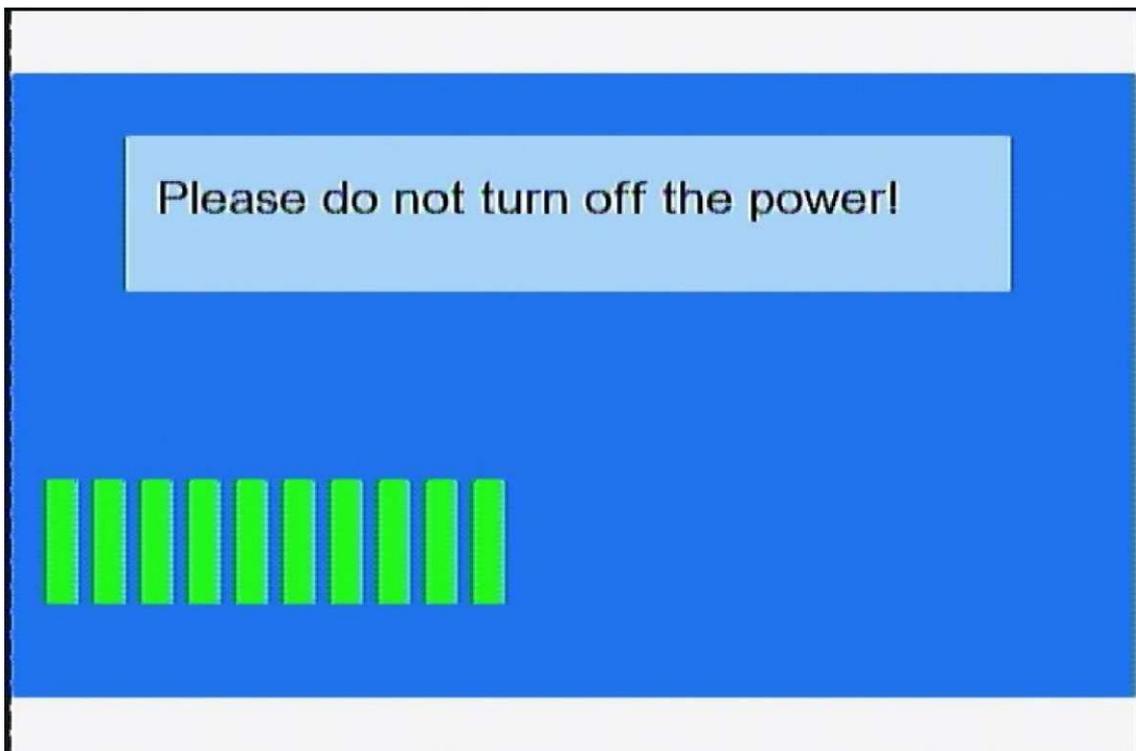
USB メモリを本体に差し込みメディアプレーヤー起動後、「セットアップ」メニューを表示します。

MISC（その他）の設定メニューを入力してください。

「USB アップグレード」を選択してください。

「OK」を押してアップデートを行って下さい。下記画面に切り替わりますので、アップデートは終了するまでしばらくお待ちください。

※ファームウェアのアップデートには数分間かかります。ファームウェアのアップデート中に本体の電源をオフにしないで下さい。



9.2 ファームウェアの更新（セーフモード）

ファームウェアのアップデートに失敗した場合などにはセーフモードでのアップデート機能を利用できます。

- 1-メディアプレーヤー本体の電源は切った状態で AC アダプターを接続した状態にします。
- 2-ダウンロードしたファイルを解凍し「install.img」というファイル名に変更します。
- 3-USB メモリのルートディレクトリに「install.img」ファイルをコピーします。
- 4-USB メモリを本体に差込み、本体背面のアップデートボタンを押しながら前面の電源ボタンを長押しします。5 秒以上押し続け電源ボタンを離します。画面表示が下記のように (UPGRADING START PAGE) に切り替わります。切り替わったらアップデートボタンも離してください。

※背面のアップデートボタンは、細い棒状のもので押す必要があります。



UPGRADING

※ファームウェアのアップデートには数分間かかります。ファームウェアのアップデート中に本体の電源をオフにしないで下さい。

9.3 ファームウェア更新時の注意点

- 1-ダウンロードしたファームウェアは必ず「install.img」というファイル名に変更する必要があります。
ございます。
- 2-「install.img」ファイルはUSBのルートディレクトリに配置して下さい。
- 3-USBメモリが検出されない場合、USBメモリをフォーマットするか、または新しいUSBメモリを使用して下さい。
- 4-複数のUSBメモリを接続している場合は「install.img」ファイルが重複していないかを確認するようにして下さい。
- 5-ファームウェアは製品の型番毎に異なりますので、アップデートの際は必ず製品毎のファームウェアをインストールして下さい。誤ったファームウェアをインストールすると本体の故障を引き起こす場合もございます。